



朝顔や風船カズラなど、夏ならではの花々が綺麗に咲き始めました。風船カズラは今の1年生さんが、年長児の時に戸河内小学校で取らせてもらった種です。今年子ども達と蒔いた種から沢山芽が出て、暑さに負けずぐんぐん育っている姿に卒園した子ども達の姿を重ね合わせてもいます。育てている夏野菜も収穫を迎え、キュウリをスティックにして食べるなど野菜そのものの味を楽しんでいるところです。自然の中でみんなで食べる野菜は格別のように、準備した野菜はあっという間に完食です。

水遊びやプール遊び龍頭峡での川遊びに加え、草花を使っての色水遊びや氷遊びなど今しか味わえない『夏の体験』を子ども達は五感を研ぎ澄ませ楽しんでいます。大切なこの乳幼児期に子どもたちの経験値を広げ自己肯定感を高めることができるよう、体験や遊びの場をこれからも確保し、友達との関わりのなかで総合的な学びが得られる環境を用意していきたいと思います。

日	曜	8月 園行事
3	月	着替え点検日 施設内の安全点検日
7	金	夏まつり（園児と職員） 夕涼み会（そう組とその保護者） *詳細は手紙を確認
10	月	身体計測
		12日（水）～14日（金）夏季期間中 給食提供のお休み 登園する園児は、弁当・水筒を持参してください。
17	月	避難訓練（風水害）
19	水	誕生会
21	金	先生達の勉強会（広島県教育委員会 幼児教育アドバイザー訪問） 3・4歳児の保育を参観し、環境と遊びの見取りから職員が学びを深めます。
24	月	英語であそぼう（Ato、Mari、Quinnさんと遊びます）
25	火	お話し会：安芸太田図書館司書 阿保さん（ぱんだ・くま組）
27	木	プール納め

8月の上殿プールへ行く予定日は、テラスに張り出しをします。

8月もりみん山のこども園(自然園外保育)

6	木	龍頭峡（そう・きりん組）
7	金	龍頭峡（そう組夕涼み会 夕方）
20	木	龍頭峡（そう・ぱんだ組）
25	火	深入山「いこいの村」（そう組）
28	金	龍頭峡（そう・きりん組）●リュックサック（着替え）
31	月	龍頭峡（そう・きりん組）●リュックサック（着替え）

例年に続き、猛暑が続いています。暑さに負けず元気に過ごせるよう、こまめな水分補給や休息など、子ども達の様子に合わせて園でも体調管理を大切にしていきます。疲れが出やすくなりますので、ご家庭でお子様の体調に気になる変化があれば、職員にも共有いただけますと幸いです。

今月の目標

- 夏ならではの遊びやプール遊びを充分楽しむ。
- 夏の自然現象や小動物に親しみ、興味・関心を持つ。

おたんじょうび おめでとう

今月は4名の誕生児です。
みなでお祝いします。



井仁地域

夏まつり 8月7日（金）

今年の夏まつりは、自然保育の「触れて・感じて」がテーマです。「水・砂・泡」などの素材が様々な道具と組み合わせあったクラスのお店（コーナー）を友達と一緒に体験し、夏の遊びを満喫します。
給食は、金曜日恒例のお弁当給食の日で「お楽しみ夏まつり弁当」です。

ぞう組保育参加日(夕涼み会)

8月7日(金) 17:30～19:00

年長児の思い出作りの場として、夕涼み会を計画しました。14:50～17:30は、そう組の子どもたちと職員での『チャレンジクッキング』で、畑で収穫した夏野菜を使ってピザを作り、龍頭峡で食べます。17:30からは保育参加日としてぞう組の保護者の方にも参加していただき、子ども達がこれまでの体験で培った遊びを五感を使って一緒に遊ぶなど、龍頭峡の夕べを涼みながら楽しいひと時を過ごしたいと思います。

*きりん・ぱんだ・くま・うさぎ・りす組は、
早めのお迎えのご協力をお願いします。

<10月の予定>

- 10月17日（土）『運動会』
*雨天決行
*詳細は、別途お知らせします。
- 10月20日（火）『遊び・学び・育つ 安芸太田っ子の集い』
*町内園所合同 保護者全員参加の行事 親子での参加です。

龍頭峡での川遊び もりみん山のこども園



4月からの龍頭峡遊び。今年度は基本、木・金曜日の行事のない日は同じ場所に訪れています。龍頭峡での遊びから子どもの遊びを見取ると、身のこなし方が上手になり遊びの中で自然と体幹が鍛えられていると感じています。法面や大きな石、砂場や大小の石などがあり自然の中は規則正しく同じ条件の所はありません。4月当初、見ていると不安定で危なしく感じ、自分で考え体のあらゆる部分を使って動くことがぎこちなく、危険を察知することが難しいのではと感じました。経験を積むごとに遊びながら習得し学んでいる様子が見られ、手を使いよじ登る、足に体重（ブレーキ）をかけながらゆっくり下る、バランスを取りながら石の上を歩くなどの姿がだんだんと見られるようになりました。
また、生き物に触れる機会が増えたことで生命の大切さを知り、同じ場所に訪れ遊びを楽しむ中で、生き物を捕まえたという思いから、身近な素材を使って工夫して作り、試して遊んだことがまた次の遊びへ繋がっていく。やっただけど上手いかなかった、思い通りにいかない経験や葛藤が次への遊びの原動力になっています。

これらの姿からも体力の向上や、考え挑戦してみようとする力や行動力が育まれていると感じています。

のり面をよじ登り



川の中でバランスをとりながら 生き物を捕まえようとする様子

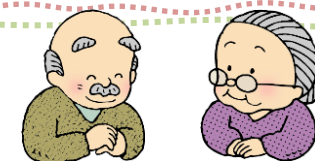
幼年消防クラブ 防火訓練 7月

安佐北消防署安芸太田出張所の署員の方に指導を受けました。

火災時の避難訓練では手で口元を押さえ静かに避難する姿があり、署員の方から「普段の訓練が活かされている」と評価していただきました。DVDを視聴するなどしての指導では、火事の怖さや花火をするときの約束を教わりこれからも『絶対に火遊びはしません』と宣言しました。先生達は、消火器の使い方を「ピノキオ」ピンを抜く・ノズルを出す・距離を取る・押す、と言う合言葉から実践を通して学びました。



寿光園訪問 7月6日



【訪問交流の目的】

5歳児が訪問

- <園児> ●老人施設に訪問し関わりをもつことで、人と関わる力・思いやりや優しさ、敬う気持ちを育んでいく。
- 触れ合う体験を通して、周囲の人たちと関わり合い支え合って生きているのだということを実感する。
- <高齢者> ●園児と関わることによって人との関わりが豊かになり、夢と希望が育まれる効果が期待される。

今年度も、3・4・5歳児が寿光園を訪問します。第1回目は、5歳児（そう組）が体遊びやバナナ体操を披露したり、参加者の方とおじゃみでふれあい遊びを楽しんだりしました。訪問の翌日は七夕で、曲に合わせ「たなばたさま」の歌と一緒に口ずさんでもいただきました。また、おじいちゃんが「ここに座りんさい。」と横の椅子に座るように声をかけてくださり、名前や年齢を聞かれると自分の言葉で答える姿も見られました。発表やふれあいを喜んでくださる姿や、園児が退席するときに近くの方とハイタッチをする様子を拝見すると、「訪問してよかったな」「次に訪問する子ども達の時には、どんな交流を喜んでくださるかな」など喜びや期待を持ちました。お世話になったスタッフの皆さんありがとうございました。